

小学校

s 5-6

5 学年

小数のかけ算

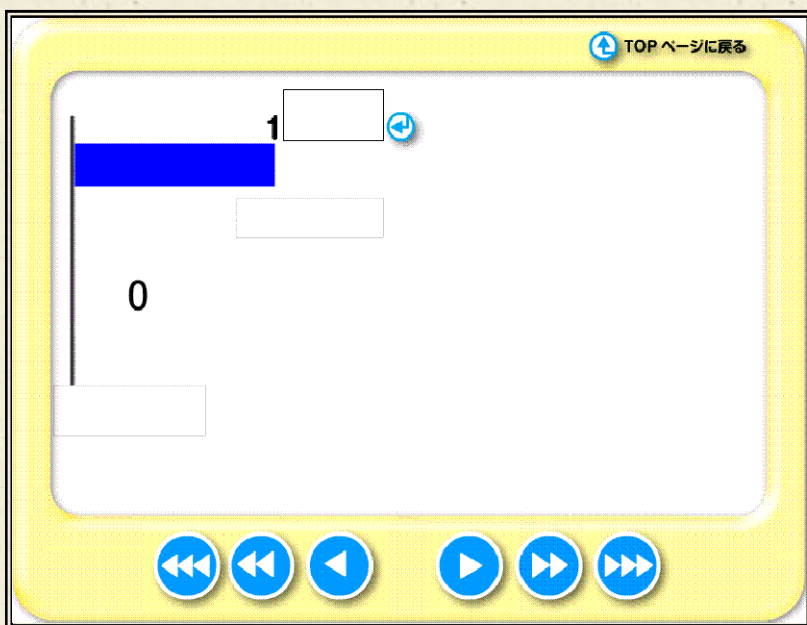
【ねらい】

小数の乗法についての理解を深める。

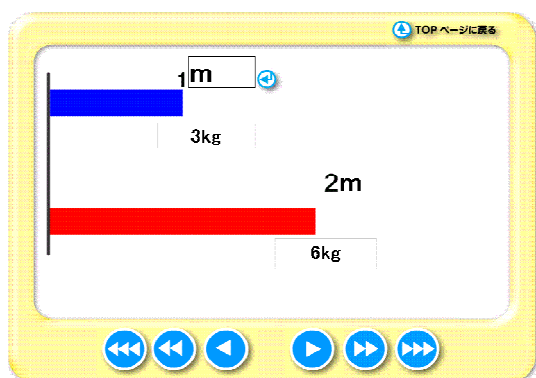
【特徴】

- ◇ テープ図で表示します。1本のテープ図で伴って変化する2数量を提示できます。
- ◇ 単位はテキストで自由に入力でき、下のテープ図に反映されます。
- ◇ 下のテープは、1刻み、0.1刻み、0.01刻みで伸び縮みします。
- ◇ 上のテープ図を1として、下のテープ図の値を求めます。答えは入力します。
- ◇ 数を連続的に変化させることができます。

【関連する単元】



【活用場面】 導入段階の課題提示、算数的活動の後の検証、知識・技能の定着



テープ図で伴って変わる2数量を表示することができます

一方を基に他方の整数倍、小数倍を確認することができます。

- ◇ 「1mが3kgの針金の0.8mの重さは何kgですか」等の課題を提示します。
- ◇ 青のテープの1の横には「m」の単位を挿入できます。
- ◇ 既習事項の復習で2m、3mの重さを答えさせます。



整数倍から小数倍へのスムーズな移行が可能です

2本のテープ図が、乗数が1以下の場合、積が被乗数を下回る様子を分かりやすく表します。

- ◇ 整数倍の続きに「では、0.9mでは重さは何gでしょう。」と小数倍に数を拡張させます。
- ◇ 赤いテープを0.9m表示し、何kgになるか見通しを持たせます。
- ◇ 青と赤の2本のテープ図から3kgを下回ることが、容易に見通せます。



乗数が帯小数の乗法の理解に有効です

2本のテープ図が、乗数が帯小数の場合の積の見積りが用意にできます。

- ◇ 小数倍の延長で帯小数倍を提示します。
- ◇ 赤いテープが何kgになるか見通しを持たせます。
- ◇ 積は×1と×2の積の間、3kgと6kgの間にあることが容易に見通せます。